

作成日：2026年05月18日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：ラッカー下地 グランドコート白

SDS No.LP_750_260518_J-1

製品コード:LP-750

製品種類：

ニトロセルロースラッカー

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途：木工製品一般用

使用上の制限：推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称：ナトコ株式会社

住所：〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山18

担当部署：技術管理部 品質管理グループ

電話番号：0561-32-2285

FAX：0561-32-9506

e-mail address：hinpo@natoco.co.jp

緊急連絡電話番号：0561-32-9629

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性

引火性液体:区分 2

健康に対する有害性

急性毒性(吸入):区分 4

皮膚腐食性/刺激性:区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分 2

生殖細胞変異原性:区分 2

発がん性:区分 1A

生殖毒性:区分 1A

生殖毒性・授乳に対する又は授乳を介した影響:追加区分

特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 2

特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(麻酔作用)

特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 1

特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 2

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性):区分 2

水生環境有害性 長期(慢性):区分 3

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

- H225 引火性の高い液体及び蒸気
- H332 吸入すると有害
- H315 皮膚刺激
- H319 強い眼刺激
- H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
- H350 発がんのおそれ
- H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ
- H370 臓器の障害
- H371 臓器の障害のおそれ
- H336 眠気又はめまいのおそれ
- H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
- H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- H401 水生生物に毒性
- H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P263 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。
- P273 環境への放出を避けること。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをすること。
- P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

- P370 + P378 火災の場合: 消火するために指定された消火剤を使用すること。
- P321 特別な処置が必要である。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
- P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。
- P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- P308 + P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
- P304 + P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
- P303 + P361 + P353 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
- P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
- P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- P305 + P351 + P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P337 + P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

保管

P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

廃棄

P501 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

特定の危険有害性

物理的及び化学的危険性

非常に燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名	CAS RN®	含有量 (%)	化審法番号
トルエン	108-88-3	20 - 25	3-60; 3-2
二酸化チタン	13463-67-7	15 - 20	1-558; 5-5225
酢酸エチル	141-78-6	10 - 15	2-726
タルク; 滑石	14807-96-6	5 - 10	-
酢酸イソブチル	110-19-0	5 - 10	2-731
ニトロセルロース	9004-70-0	5 - 10	8-176
メチルイソブチルケトン	108-10-1	1 - 5	2-542
イソプロピルアルコール	67-63-0	1 - 5	2-207
フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	117-81-7	1 - 5	3-1307
石英	14808-60-7	1 - 5	1-548
キシレン	1330-20-7	0.1 - 1	3-3; 3-60
エチルベンゼン	100-41-4	0.1 - 1	3-28; 3-60
酸化スズ(IV)	18282-10-5	0.1 - 1	1-551
酸化ジルコニウム	1314-23-4	0.1 - 1	1-563
トリメチロールプロパン	77-99-6	0.1 - 1	2-245

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分

トルエン，二酸化チタン，酢酸エチル，酢酸イソブチル，ニトロセルロース，メチルイソブチルケトン，イソプロピルアルコール，フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)，石英，キシレン，エチルベンゼン

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

トルエン，二酸化チタン，酢酸エチル，酢酸イソブチル，ニトロセルロース，メチルイソブチルケトン，イソプロピルアルコール，フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)，石英，キシレン，エチルベンゼン，酸化スズ(IV)

化管法「第1種指定化学物質」該当成分

トルエン，メチルイソブチルケトン，フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

吸入した場合

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

吸入した場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

眼に入った場合

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。

医師の手当、診断を受けること。被災者に意識の無い場合は、口から何も与えてはならない。

医師に対する特別な注意事項

特別な処置が必要である。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を使用すること。

使ってはならない消火剤

水(棒状水、高圧水)

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

漏洩物に触れたときは、直ちに流水で皮膚あるいは眼を最低20分間洗浄する。

適切な保護具を着用する。

密閉された場所に入る前に換気する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

下水溝に流れ込むと火災・爆発の危険性がある。

屋内、屋外又は下水溝で蒸気爆発を起こす危険がある。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

乾燥した土、砂、不燃材料に吸収もしくは覆って容器に移す。

清浄な帯電防止工具を用いて吸収したものを集める。

漏洩物を取り扱うとき用いる全ての設備は接地する。

二次災害の防止策

着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

全ての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)

排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(火災・爆発の防止)

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

容器を接地しアースを接続すること。

防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。

火花を発生させない工具を使用すること。

静電気放電に対する措置を講ずること。

使用済みウエス、塗料カス、スプレーダスト等は廃棄するまで水に漬けておくこと。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避データなし

衛生対策

眼、皮膚、衣類につけないこと。

妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。

取扱い後は手をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

取扱い後はよく手を洗う。

保管

安全な保管条件

容器を密閉しておくこと。

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

施錠して保管すること。

子供の手の届かないところに保管すること。

日光の直射を避ける。通風のよいところに保管すること。

漏れ、あふれ、飛散しないように必要な措置を講ずること。

高温多湿を避けて保管すること。

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度及び濃度基準値

(トルエン)

作業環境評価基準 20ppm

(酢酸エチル)

作業環境評価基準 200ppm

(タルク; 滑石)

作業環境評価基準 $3.0/1.19Q+1$ (Q=当該粉じんの遊離けい酸含有率%)

(酢酸イソブチル)
作業環境評価基準 150ppm
(メチルイソブチルケトン)
作業環境評価基準 20ppm
(イソプロピルアルコール)
作業環境評価基準 200ppm
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))
濃度基準値 TWA: 1mg/m³
(キシレン)
作業環境評価基準 50ppm
(エチルベンゼン)
作業環境評価基準 20ppm

職業ばく露限界値

日本産業衛生学会

(トルエン)
50ppm; 188mg/m³ (皮)
(二酸化チタン)
1.5mg/m³ (吸入性粉塵); 2mg/m³ (総粉塵)
(酢酸エチル)
200ppm; 720mg/m³
(タルク; 滑石)
(石綿繊維, 結晶質シリカを含まず) 1mg/m³ (吸入性粉塵); 4mg/m³ (総粉塵)
(メチルイソブチルケトン)
20ppm; 82mg/m³ (皮)
(イソプロピルアルコール)
(最大許容濃度) 400ppm; 980mg/m³
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))
5mg/m³
(石英)
0.03mg/m³ (吸入性結晶質シリカ)
(キシレン)
50ppm; 217mg/m³
(エチルベンゼン)
20ppm; 87mg/m³ (皮)

ACGIH

(トルエン)
TWA: 20ppm (中枢神経系、視覚及び聴覚障害; 女性生殖系影響; 妊娠損失)
(二酸化チタン)
TWA: 2.5mg/m³(R)(Finescale particles) (下気道刺激; じん肺症)
(酢酸エチル)
TWA: 100ppm; STEL: 200ppm (上気道損傷; 体重影響; 中枢神経系障害)
(タルク; 滑石)
TWA: 2mg/m³(E, R)(Containing no asbestos fibers) (肺線維症; 肺機能)
(酢酸イソブチル)
TWA: 50ppm; STEL: 150ppm (眼及び上気道刺激)
(メチルイソブチルケトン)
TWA: 20ppm; STEL: 75ppm (上気道刺激; めまい; 頭痛)
(イソプロピルアルコール)
TWA: 200ppm; STEL: 400ppm (眼及び上気道刺激; 中枢神経系障害)
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

TWA: 0.1mg/m³ (男性生殖系損傷; 催奇形性影響)

(石英)

TWA: 0.025mg/m³(R) (肺線維症; 肺がん)

(キシレン)

TWA: 20ppm (眼及び上気道刺激; 血液学的影響; 聴覚毒性; 中枢神経系障害)

(エチルベンゼン)

TWA: 20ppm (上気道及び眼刺激; 聴覚毒性; 腎臓影響; 中枢神経系障害)

(酸化スズ(IV))

TWA: 2mg-Sn/m³(I) (じん肺症)

(酸化ジルコニウム)

TWA: 5mg-Zr/m³; STEL: 10mg-Zr/m³ (呼吸器刺激)

(トリメチロールプロパン)

TWA: 0.5ppm(IFV) (神経毒性; 発達神経毒性)

特記事項

(トルエン)

聴力障害

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

皮膚吸収

(キシレン)

聴力障害

(エチルベンゼン)

聴力障害

設備対策

引火点が40℃以下の製品は、アース設置を含む防爆型の設備を使用すること。引火点が40℃を超える製品の場合、引火点を超える取扱いにおいては、アース設置を含む防爆型の設備を使用すること。

屋内塗装作業の場合は、自動塗装機等を使用する作業者が直接ばく露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者がばく露から避けられるような設備にすること。

タンク内部等の密閉場所で作業する場合には、密閉場所の底部まで十分に換気できる装置を取り付けること。

保護具

呼吸用保護具

有機溶剤を5%を超えて含有するもの、および呼吸器感作性に分類されるものは、有機ガス用防毒マスクを着用すること。密閉された場所では送気マスクを着用すること。GHS分類において呼吸器系の有害性に分類されたもので、上記以外の場合は、その有害性物質に対して、適切な保護マスクを着用する事。これら以外の場合は、適切な保護マスクを着用する事。

手の保護具

有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用すること。

眼及び/又は顔面の保護具

取扱いには保護メガネを着用すること。

皮膚及び身体の保護具

静電塗装作業を行う場合には、帯電防止服、静電靴を着用すること。

取扱う場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：白色

臭い：溶剤臭

融点/凝固点データなし
 沸点又は初留点及び沸点範囲 : 77.2°C
 可燃性データなし
 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 :
 爆発下限 : 1.2vol %
 爆発上限 : 10.9vol %
 引火点 : 7°C
 自然発火点 : 390°C
 分解温度データなし
 pHデータなし
 動粘性率データなし
 溶解度:
 水に対する溶解度 : 不溶
 溶媒に対する溶解度データなし
 n-オクタノール/水分配係数データなし
 蒸気圧データなし
 密度及び/又は相対密度(比重): 1.23
 相対ガス密度(空気=1)データなし
 粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

化学的安定性データなし

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

避けるべき条件データなし

混触危険物質

混触危険物質データなし

危険有害な分解生成物

燃焼によりCO、NOxなどが発生する可能性がある。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[NITE-CHIRIP]

(トルエン)

ラット LD50: 5000 mg/kg (出典: NITE)

(酢酸エチル)

ラット LD50: 5600 mg/kg (出典: NITE)

(タルク; 滑石)

ラット LD50: > 5000 mg/kg (出典: NITE)

(酢酸イソブチル)

ラット LD50: > 3200 mg/kg (出典: NITE)

(ニトロセルロース)

ラット LD50: > 5000 mg/kg (出典: NITE)

(メチルイソブチルケトン)

ラット LD50: 2080 mg/kg (出典: NITE)

(イソプロピルアルコール)

ラット LD50: 4384 mg/kg (出典: NITE)

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

ラット LD50: > 20000 mg/kg (出典: NITE)

(キシレン)

ラット LD50: 3500 - 8800 mg/kg (出典: NITE)

(エチルベンゼン)

ラット LD50: 3500 - 4700 mg/kg (出典: NITE)

(酸化スズ(IV))

ラット LD50: > 2000 mg/kg (出典: NITE)

(トリメチロールプロパン)

ラット LD50: > 2500 mg/kg (出典: NITE)

[会社固有データ]

(二酸化チタン)

rat LD50 >5000mg/kg (SIDS, 2015)

急性毒性(経皮)

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(トルエン)

ラット LD50: 12000 mg/kg (出典: NITE)

(酢酸エチル)

ウサギ LD50: > 18000 mg/kg (出典: NITE)

(酢酸イソブチル)

ウサギ LD50: > 5000 mg/kg (出典: NITE)

(メチルイソブチルケトン)

ウサギ LD50: > 3000 mg/kg (出典: NITE)

(イソプロピルアルコール)

ウサギ LD50: 12870 mg/kg (出典: NITE)

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

ウサギ LD50: 25000 mg/kg (出典: NITE)

(キシレン)

ウサギ LD50: 1700 mg/kg (出典: NITE)

(エチルベンゼン)

ウサギ LD50: 15400 mg/kg (出典: NITE)

(トリメチロールプロパン)

ウサギ LD50: > 10000 mg/kg (出典: NITE)

[会社固有データ]

(二酸化チタン)

hamster LD50>10000mg/kg (HSDB, Access on May 2016)

急性毒性(吸入)

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(トルエン)

蒸気: ラット LC50: 4000 ppm (4時間) (出典: NITE)

(酢酸エチル)

蒸気: ラット LC50: 14640 mL/m³ (4時間) (出典: NITE)

(酢酸イソブチル)

蒸気: ラット : 4/6例死亡 (8000 ppm、4時間) (出典: NITE)

蒸気: ラット LCLo: 8000 ppm (1時間) (4時間換算: 4000 ppm) (出典: NITE)

エアロゾル: ラット LC0: 3000 ppm (6時間) (4時間換算: 21.3 mg/L) (出典: NITE)

(メチルイソブチルケトン)

蒸気: ラット LC50: 8.2 - 16.4 g/m³ (4時間) (出典: NITE)

(イソプロピルアルコール)

蒸気: ラット LC50: 68.5 mg/L (4時間) (出典: NITE)

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

ミスト: ラット LC50: > 10.62 mg/L (4時間) (出典: NITE)

(キシレン)

蒸気: ラット LC50: 6350 - 6700 ppm (4時間) (出典: NITE)

(エチルベンゼン)

蒸気: ラット LC50: 4000 ppm (4時間) (出典: NITE)

ミスト: ラット LC50: 55 mg/L (2時間) (4時間換算: 27.5 mg/L) (出典: NITE)

[会社固有データ]

(二酸化チタン)

dust: rat LC50 >5.09mg/L (SIDS, 2015)

皮膚腐食性/刺激性

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(トルエン)

区分 2 (出典: NITE)

(キシレン)

区分 2 (出典: NITE)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(トルエン)

区分 2B (出典: NITE)

(酢酸エチル)

区分 2B (出典: NITE)

(酢酸イソブチル)

区分 2B (出典: NITE)

(メチルイソブチルケトン)

区分 2B (出典: NITE)

(イソプロピルアルコール)

区分 2 (出典: NITE)

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

区分 2B (出典: NITE)

(キシレン)
 区分 2 (出典: NITE)
 (エチルベンゼン)
 区分 2B (出典: NITE)
 呼吸器感作性又は皮膚感作性
 呼吸器感作性
 [製品データ]
 データなし
 [成分データ]
 データなし
 皮膚感作性
 [製品データ]
 データなし
 [成分データ]
 [NITE-CHRIP]
 (酸化ジルコニウム)
 区分 1 (出典: NITE)
 呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
 生殖細胞変異原性
 [製品データ]
 データなし
 [成分データ]
 [NITE-CHRIP]
 (石英)
 区分 2 (出典: NITE)
 発がん性
 [製品データ]
 データなし
 [成分データ]
 [NITE-CHRIP]
 (メチルイソブチルケトン)
 区分 1B (出典: NITE)
 (フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))
 区分 2 (出典: NITE)
 (石英)
 区分 1A (出典: NITE)
 (エチルベンゼン)
 区分 2 (出典: NITE)
 [会社固有データ]
 (二酸化チタン)
 分類できない; 日本酸化チタン工業会(2012年3月25日)
 [IARC]
 (トルエン)
 Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
 (二酸化チタン)
 Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない
 (タルク; 滑石)
 Group 2A : ヒトに対しておそらく発がん性がある (Talc-based body powder (perineal use of))
 Group 2A : ヒトに対しておそらく発がん性がある (Talc, not containing asbestiform fibres)
 (メチルイソブチルケトン)

Group 2B: ヒトに対して発がん性があるかもしれない
(イソプロピルアルコール)

Group 3: ヒトに対する発がん性については分類できない
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

Group 2B: ヒトに対して発がん性があるかもしれない
(石英)

Group 1: ヒトに対して発がん性がある
(キシレン)

Group 3: ヒトに対する発がん性については分類できない
(エチルベンゼン)

Group 2B: ヒトに対して発がん性があるかもしれない
[ACGIH]
(トルエン)

A4: ヒト発がん性因子として分類できない
(二酸化チタン)

A3(as Finescale particles): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
(タルク; 滑石)

A1: 確認されたヒト発がん性因子 (アスベストを含むもの)

A4: ヒト発がん性因子として分類できない (アスベストを含まないもの)
(メチルイソブチルケトン)

A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
(イソプロピルアルコール)

A4: ヒト発がん性因子として分類できない
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
(石英)

A2: ヒト発がん性の疑いがある
(キシレン)

A4: ヒト発がん性因子として分類できない
(エチルベンゼン)

A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
(酸化ジルコニウム)

A4(as Zr): ヒト発がん性因子として分類できない
[日本産衛学会]

(二酸化チタン)

第2群B: ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
(タルク; 滑石)

第1群: ヒトに対して発がん性があると判断できる物質
(メチルイソブチルケトン)

第2群B: ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

第2群B: ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
(石英)

第1群: ヒトに対して発がん性があると判断できる物質
(エチルベンゼン)

第2群B: ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
[EU]

(メチルイソブチルケトン)

Category 2: ヒトに対する発がん性が疑われる物質

生殖毒性

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[NITE-CHIRP]

(トルエン)

区分 1A, 追加区分 (出典: NITE)

(イソプロピルアルコール)

区分 2 (出典: NITE)

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

区分 1B, 追加区分 (出典: NITE)

(キシレン)

区分 1B (出典: NITE)

(エチルベンゼン)

区分 1B (出典: NITE)

(トリメチロールプロパン)

区分 1B (出典: NITE)

催奇形性データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[NITE-CHIRP]

(トルエン)

区分 1 (中枢神経系), 区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)

(酢酸エチル)

区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)

(タルク; 滑石)

区分 1 (呼吸器) (出典: NITE)

(酢酸イソブチル)

区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)

(ニトロセルロース)

区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)

(メチルイソブチルケトン)

区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)

(イソプロピルアルコール)

区分 1 (中枢神経系、全身毒性), 区分 3 (気道刺激性) (出典: NITE)

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

区分 3 (気道刺激性) (出典: NITE)

(キシレン)

区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)

(エチルベンゼン)

区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[NITE-CHIRP]

(トルエン)

区分 1 (中枢神経系、腎臓) (出典: NITE)

(タルク; 滑石)

区分 1 (呼吸器) (出典: NITE)
(メチルイソブチルケトン)
区分 1 (中枢神経系) (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
区分 1 (血液系), 区分 2 (脾臓、肝臓、呼吸器) (出典: NITE)
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))
区分 2 (精巣、肝臓) (出典: NITE)
(石英)
区分 1 (免疫系、呼吸器、腎臓) (出典: NITE)
[会社固有データ]
(二酸化チタン)
区分 1 (呼吸器) SIDS, 2015

誤えん有害性

[製品データ]
データなし
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(トルエン)
区分 1 (出典: NITE)
(キシレン)
区分 1 (出典: NITE)
(エチルベンゼン)
区分 1 (出典: NITE)

その他情報

労働基準法: 疾病化学物質
トルエン; 酢酸エチル; キシレン

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品データ]
データなし
[成分データ]
水生環境有害性 短期(急性)
[NITE-CHRIP]
(トルエン)
甲殻類 (Ceriodaphnia dubia) 48時間 EC50: 3.78 mg/L (出典: NITE)
(酢酸エチル)
甲殻類 (ミジンコ) 48時間 EC50: 262 mg/L (出典: NITE)
魚類 (ファットヘッドミノー) 96時間 LC50: 230 mg/L (出典: NITE)
(酢酸イソブチル)
魚類 (メダカ) 96時間 LC50: 17 mg/L (出典: NITE)
(ニトロセルロース)
藻類 (Pseudokirchneriella subcapitata) 96時間 EC50: 579000 µg/L (出典: NITE)
(メチルイソブチルケトン)
甲殻類 (ブラインシュリンプ) 24時間 LC50: 1250 mg/L (出典: NITE)
魚類 (ファットヘッドミノー) 96時間 LC50: 505 mg/L (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
藻類 (Pseudokirchneriella subcapitata) 72時間 ErC50: > 1000 mg/L (出典: NITE)

甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 EC50: > 1000 mg/L (出典: NITE)
魚類 (メダカ) 96時間 LC50: > 100 mg/L (出典: NITE)
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))
甲殻類 (ミジンコ) 48時間 EC50: 0.133 mg/L (出典: NITE)
(石英)
甲殻類 (オオミジンコ) 24時間 LL50: > 10000 mg/L (被験物質: 非晶質シリカ) (出典: NITE)
魚類 (ゼブラフィッシュ) 96時間 LL0: 10000 mg/L (被験物質: 非晶質シリカ) (出典: NITE)
(キシレン)
魚類 (ニジマス) 96時間 LC50: 3.3 mg/L (出典: NITE)
甲殻類 (グラスシュリンプ) 96時間 LC50: 7.4 mg/L (出典: NITE)
(エチルベンゼン)
甲殻類 (ベイシュリンプ) 96時間 LC50: 0.42 mg/L (出典: NITE)
魚類 (ストライプトバス) 96時間 LC50: 3.7 mg/L (出典: NITE)
(トリメチロールプロパン)
魚類 (ミナメダカ) 96時間 LC50: > 1000 mg/L (OECD TG) (出典: NITE)
甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 EC50: 13000 mg/L (Draft of the ASTM Committee on Water quality) (出典: NITE)
藻類 (ラフィドセリス属) 72時間 EbC50: > 1000 mg/L (OECD TG) (出典: NITE)
[会社固有データ]
(二酸化チタン)
甲殻類 (オオミジンコ) EL50 > 100mg/L/48hr (SIDS, 2015)

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRIIP]
(トルエン)
甲殻類 (Ceriodaphnia dubia) 7日間 NOEC: 0.74 mg/L (出典: NITE)
(酢酸エチル)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: 2.4 mg/L (出典: NITE)
(酢酸イソブチル)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: 23 mg/L (出典: NITE)
(メチルイソブチルケトン)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC (繁殖): 7.8 – 39 mg/L (出典: NITE)
魚類 (ファットヘッドミノー) 31日間 NOEC (成長): 57 mg/L (出典: NITE)
(イソプロピルアルコール)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: > 100 mg/L (出典: NITE)
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: 0.077 mg/L (出典: NITE)
(キシレン)
魚類 (ニジマス) NOEC: >= 1.3 mg/L (出典: NITE)
(エチルベンゼン)
甲殻類 (ニセネコゼミジンコ) 7日間 NOEC: 0.956 mg/L (出典: NITE)
(トリメチロールプロパン)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: > 1000 mg/L (出典: NITE)

水溶解度

(トルエン)
溶けない (出典: ICSC, 2002)
(二酸化チタン)
溶けない (出典: ICSC, 2019)
(タルク; 滑石)
溶けない (出典: ICSC, 2012)
(酢酸イソブチル)

0.67 g/100 mL (20°C) (出典: ICSC, 2003)

(メチルイソブチルケトン)

1.91g/100 mL (20°C) (出典: ICSC, 1997)

(イソプロピルアルコール)

In water, infinitely soluble (25°C) (出典: NITE)

(石英)

溶けない (出典: ICSC, 2016)

(エチルベンゼン)

0.015 g/100 mL (20°C) (出典: ICSC, 2007)

(酸化スズ(IV))

溶けない (出典: ICSC, 2004)

(トリメチロールプロパン)

混和する (20°C) (出典: ICSC, 2005)

残留性・分解性

[成分データ]

(トルエン)

急速分解性あり (分解度: 123% (by BOD)) (出典: NITE)

(酢酸エチル)

急速分解性あり (分解度: 66, 112, 105% (by BOD)) (出典: NITE)

(酢酸イソブチル)

急速分解性あり (分解度: 79 – 81% (by BOD)) (出典: NITE)

(メチルイソブチルケトン)

急速分解性あり (分解度: 84% (by BOD); 97.1% (by TOC); 100% (by GC)) (出典: NITE)

(イソプロピルアルコール)

急速分解性あり (分解度: 86% (by BOD)) (出典: NITE)

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

急速分解性あり (分解度: 69% (by BOD)) (出典: NITE)

(キシレン)

急速分解性なし (分解度: 39% (by BOD)) (出典: NITE)

(エチルベンゼン)

急速分解性なし (分解度: 0% (by BOD)) (出典: NITE)

(トリメチロールプロパン)

急速分解性なし (14日間分解度: 2.4% (by BOD)) (OECD TG 301C, GLP) (出典: NITE)

生体蓄積性

[成分データ]

(トルエン)

log Kow: 2.73 (出典: NITE)

(酢酸エチル)

log Pow: 0.73 (出典: ICSC, 2014)

(酢酸イソブチル)

log Pow: 1.78 (出典: NITE)

(メチルイソブチルケトン)

log Pow: 1.38 (出典: ICSC, 1997)

(イソプロピルアルコール)

log Pow: 0.05 (出典: ICSC, 2020)

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

log Pow: 5.03 (出典: ICSC, 2001)

(キシレン)

log Pow: 3.16 (出典: NITE)

(エチルベンゼン)

log Pow: 3.1 (出典: ICSC, 2007)
(トリメチロールプロパン)
log Pow: -0.5 (出典: ICSC, 2005)
BCF: < 1 (コイ, 6週間) (出典: NITE)

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

UNRTDG

国連番号 : UN1263

品名 (国連輸送名): 塗料 (ペイント、ラッカー、エナメル、ステイン、シェラック、ワニス、ポリッシュ、液体フィラー、液体ラッカー系を含む) 又は塗料関連材料 (ペイント希釈剤又は還元化合物を含む)

国連分類 : 3

容器等級 : II

特別規定番号 : 163; 367

IMDG Code (国際海上危険物規程)

国連番号 : UN1263

品名 (国連輸送名): 塗料 (ペイント、ラッカー、エナメル、ステイン、シェラック、ワニス、ポリッシュ、液体フィラー、液体ラッカー系を含む) 又は塗料関連材料 (ペイント希釈剤又は還元化合物を含む)

国連分類 : 3

容器等級 : II

特別規定番号 : 163; 367

IATA (航空危険物規則書)

国連番号 : UN1263

品名 (国連輸送名): 塗料 (ペイント、ラッカー、エナメル、ステイン、シェラック、ワニス、ポリッシュ、液体フィラー、液体ラッカー系を含む) 又は塗料関連材料 (ペイント希釈剤又は還元化合物を含む)

国連分類 : 3

危険性ラベル : Flamm. liquid

容器等級 : II

特別規定番号 : A3; A72; A192

環境有害性

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

環境有害性物質/混合物 (該当/非該当): 非該当

国内規制

海上規制情報

船舶安全法

引火性液体類 分類3

航空規制情報

航空法

引火性液体 分類3

緊急時応急措置指針番号: 128

15. 適用法令

該当法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則 特定化学物質 第2類 特別有機溶剤等

メチルイソブチルケトン; エチルベンゼン

有機則 第2種有機溶剤等

含有有機溶剤

トルエン; 酢酸エチル; 酢酸イソブチル; イソプロピルアルコール; キシレン

粉じん障害防止規則

二酸化チタン; タルク; 滑石; 石英; 酸化ジルコニウム

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

トルエン(規則別表第2の1437); 二酸化チタン(規則別表第2の623); 酢酸エチル(規則別表第2の595); 酢酸イソブチル(規則別表第2の603); ニトロセルロース(規則別表第2の1477); メチルイソブチルケトン(規則別表第2の2029); イソプロピルアルコール(規則別表第2の1780); フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(規則別表第2の1719); 石英(規則別表第2の578); キシレン(規則別表第2の426); エチルベンゼン(規則別表第2の247)

名称通知危険/有害物

トルエン(規則別表第2の1437); 二酸化チタン(規則別表第2の623); 酢酸エチル(規則別表第2の595); 酢酸イソブチル(規則別表第2の603); ニトロセルロース(規則別表第2の1477); メチルイソブチルケトン(規則別表第2の2029); イソプロピルアルコール(規則別表第2の1780); フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(規則別表第2の1719); 石英(規則別表第2の578); キシレン(規則別表第2の426); エチルベンゼン(規則別表第2の247); 酸化スズ(IV)(令別表第9の15)

令別表第1 危険物 (第1条、第6条、第9条の3関係)

危険物・引火性の物 (0℃ ≤ 引火点 < 30℃)

健康障害防止指針公表物質 (法第28条第3項)

メチルイソブチルケトン

がん原性がある物 (規則第577条の2第5項)

石英

皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)

トルエン; フタル酸ビス(2-エチルヘキシル); キシレン

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

トルエン(21%);

フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(1.9%);

メチルイソブチルケトン(4.8%)

消防法

危険物

第4類 引火性液体第1石油類 危険等級 II (指定数量 200L)

化審法

優先評価化学物質

トルエン(通し番号46 人健康影響/生態影響); エチルベンゼン(通し番号50 人健康影響/生態影響);

フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(通し番号66 人健康影響/生態影響); イソプロピルアルコール(通し番号102 人健康影響); メチルイソブチルケトン(通し番号116 人健康影響); キシレン(通し番号125 人健康影響); 酢酸エチル(通し番号278 人健康影響)

じん肺法

二酸化チタン; タルク; 滑石; 石英; 酸化ジルコニウム

悪臭防止法

トルエン(政令番号16); 酢酸エチル(政令番号14); メチルイソブチルケトン(政令番号15); キシレン(政令番号18)

大気汚染防止法

揮発性有機化合物(VOC) 法第2条第4項

トルエン; 酢酸エチル; 酢酸イソブチル; メチルイソブチルケトン; イソプロピルアルコール; キシレン; エチルベンゼン

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質

トルエン(中環審第9次答申(別表1)の141); フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(中環審第9次答申(別表1)の188); キシレン(中環審第9次答申(別表1)の43); エチルベンゼン(中環審第9次答申(別表1)の24)

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質/優先取組物質

トルエン(中環審第9次答申(別表2)の15)

水質汚濁防止法

指定物質

トルエン(法令番号25); 酢酸エチル(法令番号13); フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(法令番号40); キシレン(法令番号28)

適用法規情報

「がん原性がある物(規則第577条の2第5項)」「皮膚等障害化学物質(規則第594条の2)」の項目が記載されない場合は、それぞれの規則には該当しない。

16. その他の情報

参考文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2026 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252:2019
JIS Z 7253:2019
許容濃度等の勧告 (2025年度) (日本産業衛生学会)
Supplier's data/information

略称および頭字語

含有率の幅記載は、以上～未満を意味しています。(例:「0.1～1」は、0.1%以上、1%未満、「1～5」は、1%以上、5%未満)

責任の限定について

本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。

JIS Z 7253 では「濃度又は濃度範囲を記載」することとなっており、重量パーセントの記載が原則となりますが、製品の特性上、含有量に幅が生じる場合、または「成分及び含有量」が営業上の秘密に該当する場合については、濃度範囲による記載をしております。

製品コードが「OTC」から始まる場合、店頭調色品であることを示しています。店頭調色品とは、調色先会社で調色された塗料を指します。そのため、店頭調色品に関する責任は、調色先会社に帰属します。

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)(令和6年度(2024年度)公表分まで))です。